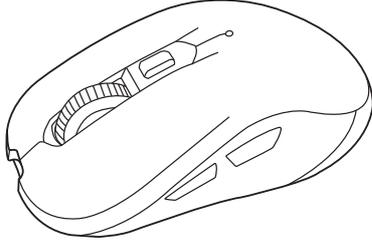


# ワイヤレスブルーLEDマウス 取扱説明書



MA-WBL113  
 204-720686  
 SANWA RC1  
 204-720681

この度は、ワイヤレスブルーLEDマウス「MA-WBL113シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①マウス ..... 1台
- ②レシーバー ..... 1個
- ③単三乾電池(テスト用) ..... 1本
- ④取扱説明書・保証規定(本書) ..... 1部
- ⑤保証書 ..... 1部

※本品の欠品や破損があった場合は、品番(MA-WBL113GMなど)と上記の部品番号(①~⑤)と部品名(マウスなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

## 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

**警告** 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。  
(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。  
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。  
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。  
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

**注意** 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの際は慎重に作業を行なってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
  - (1) 直接日光の当たる場所
  - (2) 湿気や水分のある場所
  - (3) 傾斜のある不安定な場所
  - (4) 静電気の発生する場所
  - (5) 通常の生活環境とは大きく異なる場所
  - (6) マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。  
(火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品をパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

### ■お手入れについて

- (1) 清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2) 機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3) シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

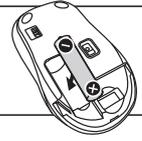
## 1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

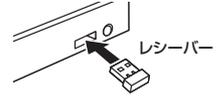
対応OSを確認します。  
→2.対応機種・対応OS



マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにします。  
→6.電池の入れ方



パソコンの電源を入れOSを起動します。  
USBポートにレシーバーを接続します。  
→8.マウスの接続



マウスは使えるようになります。



## 2. 対応機種・対応OS

### 対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

### 対応OS

- Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP
- macOS 10.12~10.13, Mac OS X 10.3~10.11
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。
- またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 3. 仕様

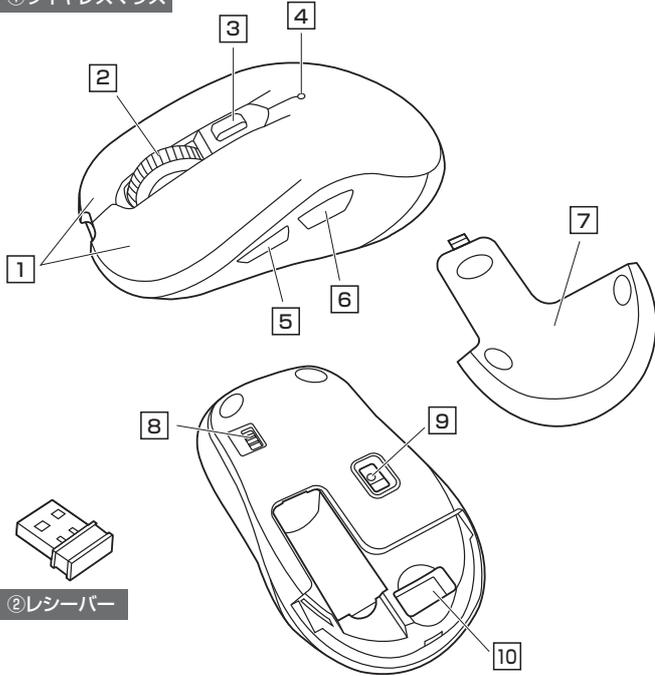
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
分解能	800・1200・1600count/inch
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン, 2サイドボタン, ホイール(スクロール)ボタン, カウント切替えボタン
サイズ・重量	マウス/W62xD109.5xH40mm・約67g(電池含まず) レシーバー/W14.1xD18.5xH6.0mm・約2g
電池性能	連続作動時間:約130時間, 連続待機時間:約5416時間, 使用可能日数:約2ヶ月間 ※1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。(アルカリ単三乾電池使用時) ※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。

## 4. 特長

- 赤色の光学式より感度の高い青色LEDセンサーを搭載し、光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作が可能です。
- ※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上で使用すると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
- ノートパソコンに差したままで、持ち運びや保管ができるレシーバーです。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。
- 電波障害に強い2.4GHzデジタル帯だから、通信範囲が半径10mと広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- ※電波干渉のない場合に限りです。
- ※透明ガラスなどの一部の表面では動作しにくい場合があります。
- 用途に合わせてカーソルスピードを800・1200・1600カウントの3段階で切替えることができます。
- カウント切替えはホイールボタンの下の切替えボタンで簡単に行えます。
- レシーバーはマウス本体裏面に差し込むだけの簡単収納です。ノートパソコンのUSBポートを空ける際に起こりやすいレシーバーの紛失を防ぐことができます。
- サイドに2ボタン搭載で、Webブラウザ等での「戻る」「進む」の操作をスピーディーに行えます。
- ※Apple Macシリーズでは使用できません。

## 5.各部の名称とはたらき

### ①ワイヤレスマウス



### ②レシーバー

#### 1 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

#### 2 ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード… インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム…………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

#### 3 カウント切替えボタン

カウント切替えボタンを押すとカーソルスピード(分解能)を800→1200→1600カウントに切替えることができます。

#### 4 カウント切替えLED

カウント切替えボタンを押した際に点滅する回数でカウント数をお知らせします。

#### 5 進むボタン

Webブラウザで「進む」の操作がスピーディーに行えます。

#### 6 戻るボタン

Webブラウザで「戻る」の操作がスピーディーに行えます。

#### 7 電池カバー

このカバーを外して電池を入れます。

#### 8 電源スイッチ

マウス本体の電源をON・OFFします。

#### 9 ブルーLEDセンサー

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

#### 10 レシーバー収納スロット

レシーバーを収納することができます。

### ② レシーバー

14.1×18.5mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

## 6.電池の入れ方

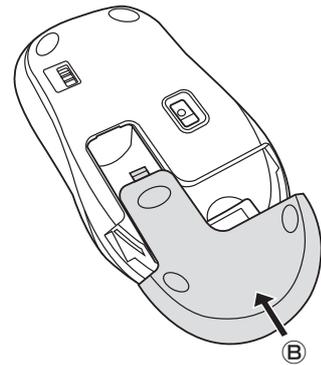
1.マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーを(A)の方向に押しながら取外します。



2.付属の単三乾電池を電池収納スロットに入れます。※正しい極性で入れてください。



3. (B)の方向に押し込んで電池カバーを閉じます。



#### ▲ スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスはクリックすることでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったら、電池を交換してください。電池交換の際は、単三乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています)

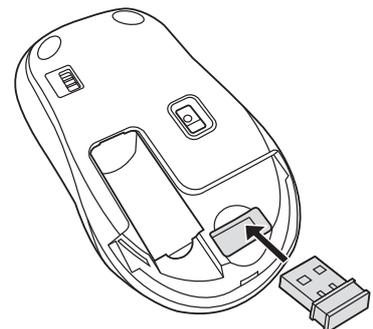
※交換用電池には、新品の単三アルカリ乾電池をご使用ください。

※電池交換の際は、マウスの電源をOFFの状態で行ってください。

※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいってください。

## 7.レシーバーの収納方法

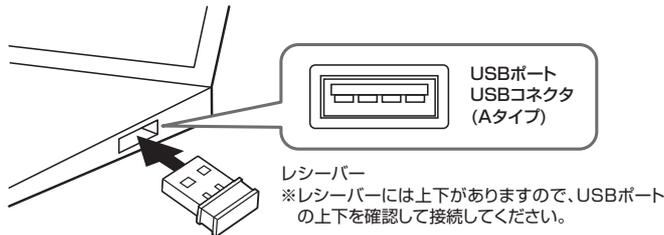
電池カバーを外し、レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。



## Windows

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- 1.パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- 2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



- 3.自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

### <Windows 10・8.1・8の場合>

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

### <Windows 7の場合>

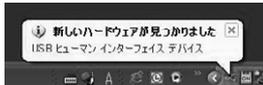
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」 「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### <Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」 「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### <Windows XPの場合>

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」 「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## Windows 10・8.1・8・7のパソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

### ■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されません)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを探索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



### ■解決方法

- [1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

- [2] Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

- ① <Windows 7の場合> (変更後は元に戻されることをお勧めします) ・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



- ① <Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします) ・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。 ・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



- ② <各OS共通>

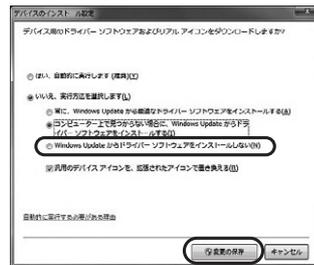
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



- ③ 表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



- ④ 「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



- [3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照) Windows Updateからのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

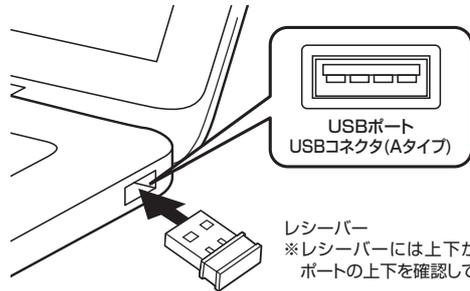


## 8. マウスの接続

### Mac

Macは、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
2. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



レシーバー  
※レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

3. ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

## 9. 「故障かな…」と思ったら

### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。("6. 電池の入れ方"参照)
2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。("8. マウスの接続"参照)
3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。("6. 電池の入れ方"参照)

### Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

1. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスをクリックすることでスリープモードから復帰します。

### Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。
3. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。

### Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

### Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

1. ハイカラーモードを選択してください。
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
  - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

切り取った保証書をこちらに  
糊やテープで貼付けて保管してください

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

### ■ サポート情報

### ■ ソフトダウンロード

### ■ Q&A (よくある質問)

### ■ 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

### ▼ トップページから



### ▼ サポートページへ



ご質問、ご不明な点などが  
ありましたら、ぜひ一度  
弊社WEBサイトをご覧ください。

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権ヶ岡1-6-37 宝栄ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町1-6-7 カジヤビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BI/AC/NSDaSz